

大阪市では、大阪府とともに平成24年12月に策定した「大阪都市魅力創造戦略」のなかで、大阪城公園を重点エリアのひとつに位置付け、新たな魅力を備えた世界的な歴史観光の拠点として整備を推進することとしております。

「民が主役、行政はサポート役」との基本的な考えのもと、民間事業者の柔軟かつ優れたアイデアや活力を導入し、世界的な観光拠点に相応しいサービスの提供や新たな魅力の創出を図るため、民主体のPMO(Park Management Organization)事業者が総合的かつ戦略的に公園及び公園施設を指定管理者として一体管理する「パークマネジメント事業」を平成27年度より導入しました。

## PMO事業者

PMO事業者は、大阪城公園や公園内の施設の指定管理者として、また既存施設の改修・改築による活用や新たな魅力ある施設の設置運営などを実施する魅力向上事業者として、公園全体を総合的、戦略的に管理運営して行く事業者です。

## 魅力向上事業

- ① 既存施設の活用
  - ・旧第四師団司令部庁舎
  - ・大阪迎賓館
  - ・もと音楽団事務所
- ② 新たな施設の整備、運営
  - ・森ノ宮駅前エリア
  - ・大阪城公園駅前エリア
- ③ 回遊性の向上や、新たなイベント事業

## 今後のスケジュール(予定)

公園全体の維持管理を行うとともに、旧第四師団司令部庁舎(もと博物館)の活用をはじめ、より魅力ある施設整備を進めていく。

## PMO事業エリア、提案 施設、エリア等

